

施策の柱1 国際交流・国際協力の推進

①姉妹友好都市※や県人会との交流の推進

※ 米国・コロラド州、中国・黒龍江省、インドネシア・パプア州

- ア 姉妹友好都市や南米等の県人会からの研修員（技術研修・日本語研修）受入れ
- イ 姉妹友好都市に関する県民の理解促進
- ウ 海外県人会の運営支援や担い手育成
- エ スポーツ・文化など様々な分野における、青少年をはじめとした関係者の相互交流を支援



②若者の国際理解の促進

県内の学校、高等教育機関、民間企業・団体との連携による、海外修学旅行や海外留学の促進

③国際理解教育・外国語教育の充実

- ア ベトナムなど新たな国からの国際交流員（CIR）の受入拡大
 - イ 学校における多文化共生の取組み促進（教職員や児童に対する異文化理解や言語に係る教育など）
- ウ CIRや外国人留学生による小学校や地域住民対象の外国語講座や異文化体験講座の実施
- エ 高校生のオンラインを活用した国際交流促進



④行政職員の海外派遣の推進

海外の自治体との友好協力関係の促進のため、行政職員を海外派遣

施策の柱2 外国人材の受入・定着の促進

①受入企業等に対するサポート

ア 雇用相談から採用まで、外国人材採用支援デスクが伴走型支援



- イ 日本語教室開催、社内の多言語化、居住環境整備への支援
- ウ 企業が行うピアガーデンやフォトコンテストなど地域住民と外国人との交流事業への支援
- エ 外国人材が企業の新たな価値創造に貢献する業務を担うなどロールモデルとなる事業者を認証、顕彰

②高度外国人材（留学生等）の受入拡大・就職促進

- ア 産学官連携による留学生の県内就職促進（県内高等教育機関とのマッチング機会を創出）
- イ 県内就職希望の留学生への奨学金支給、インターンシップ参加経費の補助
- ウ 県内に就職した県外留学生に支援金支給
- エ 雇用の受け皿となる企業誘致の促進（外資系など）
- オ インバウンド観光の受入など外国人ならではの視点や知見を活かした起業の促進
- カ 伝統工芸等の「後継者」のマッチングを促進

③送出国・機関等との関係構築

- ア 山形の魅力をPRする動画や冊子の作成
- イ 送出国・機関等へのミッション団の派遣、現地での合同説明会の開催（本県の魅力や方言・文化も学ぶ）

④適正な雇用・就労環境等の確保

- ア 労働局や商工会議所等との連携による外国人労働者の雇用条件の適正化促進等
- イ 外国人材の需要の高まりに対する業種別・分野別サポート体制の構築（専門相談窓口の設置や巡回相談、交流会の開催等）
- ウ 農繁期の異なる他県等と連携した農繁期に外国人材の派遣を受ける体制の構築の検討等

施策の柱3 外国人が安心して暮らせる環境整備 施策の柱4 日本人と外国人の相互理解の促進

①一元的な相談体制の整備・充実

ア SNSなどにより気軽に相談できる外国人総合相談ワンストップセンターの周知



- イ 多文化共生に関する情報を一元的に掲載するポータルサイトの設置
- ウ 法制度や教育・医療など外国人住民に関する知識に精通し、関係団体との協働を進める専門人材（多文化共生コーディネーター）の育成

②★重点★日本語学習環境の整備促進

- ア 日本語教育コーディネーターを核とした日本語教室開催促進、「やさしい日本語」の普及活動の展開（複数団体の連携、オンラインを活用した広域的な日本語教室の開催促進）
- イ 市町村や外国人を雇用する企業等が行う日本語教室開催への助成
- ウ 学校で日本語指導が必要な児童生徒を支援する地域のネットワーク構築

③★重点★くらしの環境整備の促進

- ア スマートフォンアプリ等の多言語翻訳機能の活用促進
- イ 日本語に精通する外国人を相談サポーターとして認定、母国語による情報発信や生活相談を実施
- ウ 防災・子育て・就学など生活に密着した情報について多言語表示や「やさしい日本語」の導入・活用の促進
- エ 外国人対象の防災訓練の実施等による防災知識の普及
- オ 医師会と連携した受入可能医療機関の拡大
- カ 公営住宅や空き家対策との連携による外国人材向け住環境の整備
- キ 日本語教育を行う公立夜間中学の設置検討、国際バカロレア校の研究



④★重点★地域住民との相互理解・交流の促進

- ア 多文化共生に向けた機運醸成を図るイベントの充実
- イ 多文化共生モデル地域の設定による地域住民と外国人住民の交流に関する優良事例の創出
- ウ 県民誰もが外国人住民と簡単なコミュニケーションが図れるように初歩的な外国語を学ぶ機会の充実
- エ 外国人就労者対象の「山形魅力体験バスツアー」による本県や地域の理解促進